

三井不動産株式会社
一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

三井リンクラボ新木場 3 に名和晃平氏の 彫刻作品《Cell Tree》を設置

アート思考とサイエンス思考が交差する、創造的イノベーションの拠点形成へ

三井不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 植田 俊）は、賃貸ラボ&オフィス事業として推進してきた「三井リンクラボ」シリーズの一つである三井リンクラボ新木場 3（東京都江東区）において、名和晃平氏（彫刻家/Sandwich Inc. 代表/京都芸術大学教授）による彫刻作品《Cell Tree》を設置いたしました。



三井リンクラボ新木場3 外観



Cell Tree, 2026, paint on aluminum,
5200×2433×2266 mm, photo: Nobutada Omote

設置を記念して、3月13日(金)に三井リンクラボ新木場3コミュニケーションラウンジにてトークセッション『新木場で考える アート×サイエンス イノベーションを生み続ける街へ』を一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（理事長：岡野 栄之、以下「LINK-J」）共催にて実施。イベント当日には、E&K Associates 代表の長谷川一英様をモデレーターに迎え、名和晃平様、三井リンクラボ新木場2に入居されている株式会社 Dioseve 代表取締役社長の岸田和真様、当社常務執行役員イノベーション推進本部長の山下和則が登壇。彫刻作品のお披露目とともに、サイエンスとアート思考の共通点や産業とアートが融合することで生まれる新しいイノベーション環境、そして三井不動産が描く次世代のまちづくりの可能性について語りました。



トークセッションイベント(左より、長谷川一英、岸田和真、名和晃平、山下和則)

また、3月14日（土）・15日（日）には、「アートと科学に触れる2日間」をコンセプトに広く地域の皆さまに開かれた体験型プログラム『アートでみる、科学でしる〜Creative Science Days〜』を開催し、多くの方にご参加いただきました。

会場では、粘菌の不思議な生態に触れる「粘菌ワークショップ」、微生物の働きを学ぶ「細胞粘土ワークショップ」、食とアートを融合させた「バターづくりとパンケーキアート体験」など、子どもから大人まで楽しめる多彩な体験プログラムを実施。科学を“学ぶ”だけでなく、“感じる・つくる・味わう”を通して体感できる内容となりました。

芝生広場には2日間限定の「木のひろば」が登場し、丸太や木製玩具に触れながら自由に遊べる空間を創出。キッチンカーやLINK-cafeによるフード提供も行い、家族でゆったりと過ごせる光景が見られました。



三井不動産は、「産業デベロッパー」として新産業創造に取り組んでおり、中でもライフサイエンス領域では、「三井のラボ&オフィス」事業として、LINK-Jが行う「コミュニティの構築」と協働し、「場の整備」を通じたイノベーションによる新産業の創造・育成につながるエコシステム構築を加速させてきました。

本取り組みは、研究・開発機能の提供にとどまらず、アート思考を空間に取り入れることで、研究者や事業創出に携わる人々の思考を刺激し、イノベーションを育む環境を創出することを目的としています。ライフサイエンスとアートが交差する場として、新木場から新たなイノベーション創造を目指します。

トークセッション『新木場で考える アート×サイエンス イノベーションを生み続ける街へ』実施概要

■開催概要

【日時】 2026年3月13日（金）

【場所】 三井リンクラボ新木場3（住所：東京都江東区新木場2-2-10）

【登壇者】

Sandwich Inc.代表 名和 晃平

株式会社 Dioseve 代表取締役社長 岸田 和真

三井不動産株式会社 常務執行役員 イノベーション推進本部長 山下 和則

モデレーター：E&K Associates 代表 長谷川 一英

<参考>

■ 名和晃平（なわ・こうへい）氏 プロフィール

彫刻家/Sandwich Inc. 代表/京都芸術大学 教授

1975 年生まれ。京都を拠点に活動。2003 年、京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程彫刻専攻修了。

情報化時代におけるインターフェースとしての「表皮」を探究する「PixCell」シリーズで知られ、「Direction」「Force」「Biomatrix」「Foam」などの作品シリーズを通じて、物質性・生命性・宇宙観を横断的に表現している。

主なプロジェクトに、アートパビリオン《洗庭》、ダミアン・ジャレとの協働によるパフォーマンス《VESSEL》《Mist》《Planet [wanderer]》《Mirage》、ルーヴル美術館での《Throne》特別展示（2018 年）、フランス・セガン島への《Ether (Equality)》恒久設置（2023 年）など。



体験型プログラム『アートでみる、科学でしる〜Creative Science Days〜』概要

■ 開催概要

【日時】 2026 年 3 月 14 日（土）、3 月 15 日（日）

【場所】 三井リンクラボ新木場 3（住所：東京都江東区新木場 2-2-10）

【ワークショップ】

- ・粘菌ワークショップ（協力：齋藤帆奈）
- ・バターづくりとパンケーキアート体験（ボンディッシュ株式会社(旧:株式会社ノンピ)）
- ・細胞粘土ワークショップ（協力：特定非営利活動法人日本細胞農業協会）

物件概要

■ 三井リンクラボ新木場 3

- ・所在地：東京都江東区新木場 2-2-10
- ・竣工：2024 年 10 月
- ・敷地面積：6,900 m²（約 2,100 坪）
- ・延床面積：14,000 m²（約 4,200 坪）
- ・アクセス：東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線・JR 京葉線「新木場」駅 徒歩 6 分



一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン（LINK-J）について

LINK-J は、三井不動産と産学の有志が中心となって設立した一般社団法人です。医薬関連企業が集積する東京・日本橋エリアを本拠点に、産官学連携によるライフサイエンス領域でのオープンイノベーションを促進し、新産業創造を支援することを目的としています。医学をはじめ、理学や工学、ICT や人工知能といった新たなテクノロジーなど、あらゆる科学の複合領域であるライフサイエンス領域において、分野を超えた内外の人的交流・技術交流を促進していきます。